

釧路市立青陵中学校学校だより 令和8年3月24日(火)  
**青陵の心 ◇教職員・生徒・保護者 学校評価アンケートの集計と評価・分析◇「後期」**

	4点満点		前期よりアップ	前期よりダウン	生徒アンケート		保護者アンケート		評価・分析		
	後期	前期			後期	前期	後期	前期			
<b>満足</b>	生徒の主体性や自己肯定感を高め、生徒が学校に通うことに満足できる教育活動を実践している。		3.1	3.0	学校生活が楽しく、満足している。 青陵中を誇りに思っている。		青陵中の教育活動に満足している。		3.0	2.9	・生徒たちの学校生活の満足度の高まりがみられてきた。満足度の低い生徒へのアプローチとして、進級時での目標や、新たな気持ちで登校、学校生活を送れるようになっていく。 ・「自立した大人とは」、キャリア教育において具体的なイメージを持たせられる、また社会における自己の役割を考えることができる教育活動を継続していく。
<b>キャリア</b>	自立した大人を意識させた、教育活動を行っている。		3.0	3.0	自分の将来の姿(自立した大人)について考えている。(考えるようになった)		学校は、お子さんに適切なキャリア教育(自立した大人を目指す)に取り組んでいる。 お子さんと、将来について話し合うことがある。		2.8	2.9	
<b>学力向上</b>	生徒と生徒、生徒と教師の対話を重視し、主体性や個性を尊重した授業を行っている。 生徒の学習状況を把握し、多様な生徒への学習方法の工夫をしている。(IGT以外) 授業で「個人思考」や「集団思考」の場を設定している。		3.1	3.0	主体的に学習に取り組んでいる。(生活全般) 授業で「わかった」「できた」を実感できている。		授業で、お子さんに基礎的な知識や技能を習得させている。		3.0	3.0	・引き続き「わかる、できる、共に学び合う授業」に取り組んできた。授業における個別的、協働的による生徒同士が交流する場面の設定や、互いに折り合いをつけ、対話のある授業を目指していく。 ・計画的な家庭学習に取り組めるよう家庭との連携・協力が必要大(chromebookの活用、学習内容の質と量、適度な学習量による習慣化) ・読書についての意義、本に出会う機会や触れることを多くする工夫や取組、学校や家庭での時間の確保が必要か。
	生徒の学習状況を把握し、多様な生徒への学習方法の工夫をしている。(IGTに関して) 計画的に学習ができるように、授業のまとめ等を工夫するなど自学の方法を身に着けさせる工夫をしている。 読書の意義や楽しさを伝える工夫をしている。		3.0	2.8	授業でタブレットを使用することにより、学習がしやすくなっている。 計画的に家庭学習に取り組んでいる。		お子さんは、自学の方法を身につけ計画的に家庭学習に取り組めるようになってきた。 家庭では、お子さんに読書に取り組むように働きかけている。		3.2	3.1	
<b>生徒指導</b>	生徒が、主体的に活動ができる場を工夫している。 学級活動や学校行事等で役割を自覚させ参加させることができている。 自ら考え、選択し決定させる場を設定している。 生徒の共感的で好ましい人間関係を育てる支援や指導を行っている。 日常から生徒に対する称賛や激励を意識して行っている。 いじめを決して許さない集団づくりに取り組んでいる。		3.2	3.2	主体的に生活を送ることができている。(生活全般) 学校生活の中で自らの役割をもち責任を持った行動ができている。 自らの考えを活かした活動ができている。 生活の決まりに対して満足している。		お子さんは、家庭での役割を持ち責任ある行動をとっている。		3.3	3.1	・教職員のポイントのダウンが見られた。自己の目標の持ち方を振り返り、現状を受けとめて再認識して指導に臨みたい。 ・時代に求められる資質・能力の育成と教科指導と生徒指導の一体化による指導をより意識化を図る。発達支持的生徒指導(主体性、自立、自己決定等)による自己指導能力の考え方を取り入れ、授業を充実させることが、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばさせ、生徒指導上の課題への対応にもつなげていきたい。 ・今後も生徒と保護者に信頼される学校を目指し、相談しやすい雰囲気づくりを高めていく。
	自己存在感を高めることを意識した生徒理解に取り組み、安心感・安全感を与える生徒指導を行っている。 生徒指導のルールをよく理解して組織的に指導を行えている。 生徒・保護者とコミュニケーションを図り、信頼関係が築けている。		3.2	3.3	協力し活動することができている。 自分を大切な存在だと感じているか。 挨拶をしっかりとしている。		お子さんと、コミュニケーションを積極的にしている。 お子さんは、「いじめは絶対に許されない」と思っている。		3.4	3.2	
<b>生活</b>	基本的な生活習慣を確立させるため、計画的、継続的な指導を行っている。 体力向上のために授業や部活動以外でも、日常的に体を動かすように働きかけている。		3.3	3.3	規則正しい生活を送っている。 授業や部活動等以外でも運動するように心がけている。 朝食を食べるようにしている。		お子さんは規則正しい生活を送っている。 家庭では、お子さんに、日常的に運動するように働きかけている。		3.0	2.8	・生活習慣については個人差が大きく、家庭との協力を得て「生活リズム」「メディア使用」についてのルールの確立を図ることが大切である。「早寝・早起き・朝ごはん」を念頭に置いての習慣化。 ・自校に限らずSNS等の乱れた使い方、生活リズムの崩れ、他者とのトラブルになるケースにつながっている。家庭の協力を得ながらルールの徹底を図っていきたい。
<b>安全</b>	安全に対する適切な判断力・行動力を育成する指導をしている。		3.0	3.1	3.4		3.4		3.4	3.0	
<b>情報</b>	各種お便りやホームページ等で情報提供を適切に行なっている。		3.4	3.3	学校・学年・学級だよりを読んで必要な情報を得ている。		各種お便りやホームページで学校の情報がよく伝わっている。		3.1	3.0	・学校での防災・減災指導を引き続き行っていく。 ・情報発信の方法を工夫しながら連携を図っていく。重要かつ必要な情報が伝わるよう工夫して行く。

○保護者からの声○(自由記述より一部ですが記載させていただきました)

毎日の生活や活動のこと、授業や進路のこと、いつも細かく指導、報告していただき ありがたく 感謝しております。  
 お忙しい中、授業の準備や子どもへの問いかけの仕方なども、きちんと準備されている様子で授業されていると感じた。  
 個人に目を向けて声をかけてくださることが子どものやる気や励みになっているように感じ、ありがたく感じています。 これからもよろしくお願いいたします。  
 昼休みに学習会を行い、先生に質問しやすい環境を作ってくださいと聞きました。生徒のことを考え実施してくださいと素晴らしいと思います。

多感な年代の子どもたちを指導して頂きありがとうございます。全体行動を取らないといけない学校におきまして、難しい面もあるとは思いますが、もう少し子ども達が自発的に考えられるように子ども達を信じてあげてほしいです。

参観日の授業内容を、ただ授業を受けている姿を見せるだけではなく、もう少し親に見せることを考えてほしいです。ほとんどの家庭が共働きだと思います。土曜日だけにするとか、平日1日6時間のうち好きな時間に行ってもよいとかにしたいとありがたいです。

○学校より○

本校の教育活動につきまして、いつもご理解とご協力を頂きありがとうございます。皆様からのアンケートの協力を受け、今後さらに質の高い教育活動を目指していきたいと思っております。今回の学校評価アンケートは学校運営協議会各委員の皆様との共有を図り、地域の中の学校としてご意見を頂いております。教職員との年度末反省の一つとして協議を経て、教職員一人一人が自己の業務・指導を振り返り、次年度の学校経営や、学年・学級経営、学習指導等での改善と充実に向けて参ります。  
 昨今の日本の公教育を取り巻く諸課題の動向に鑑みて、北海道、釧路市の目指す教育を推進し、本校の地域性や特色を生かした子供たちの育成を図ってまいります。

自発的行動による主体性を身に付けさせたい理念は本校の学校経営の重点であります。ISSY活動にみられる生徒たちが自分事としての活動を生徒会、学年・学級とつながりある取組において、一人一人が自ら行動(学習・生活・行事等)できる生徒の育成を行っています。引き続き学校生活の決まり事等をはじめ、生徒自身が生活、学びの場としての意識の向上を図れる活動を模索し、取り組ませていきたいと思っております。

参観日の実施方法についてのご意見ありがとうございます。参観授業の目的は、教科担任による生徒たちの日常の授業の様子を保護者に参観してもらうこと、学級担任等との対話の機会にすることなどが大きな目的です。授業の形態については、単元内容や、進度に応じて、許される限り色々工夫された授業があっても良いと感じております。参観の日程等については、本校においても保護者の皆様に参加しやすい方法を考えています。しかし年間の教育計画を立てる上で最優先されるべき各教科での履修しなければならない時数の確保から、行事等の活動を計画しなければなりません。皆様の意にそった実施を目指したいことは、共感しているところです。今後も検証、改善を行い行事の在り方について検討していきます。